

平成29年度以降の収支予算書への影響事項

1 収支

(1) 支出増

・役員報酬（新常務理事に対して）	<u>1,200,000円</u>
・賃借料（平成28年10月以降 ビル事務所費）	<u>1,900,000円</u>
	<u>3,100,000円</u> ・・・・・・・・①

(2) 支出抑制事項

・理科教材助成	
現状 57校、13万円	741万円
今後 50校 10万円	500万円
	<u>差額 2,410,000円</u>
・理科教材（小中連携）助成	
現行1年次 2校 50万円	
2年次 2校 35万円	170万円
今後1年次 2校 35万円	
2年次 2校 25万円	120万円
	<u>差額 500,000円</u>
・奨学金助成	
現状 5校（5名）10万円	50万円
今後 5校（5名）7.5万円	37.5万円
	<u>差額 125,000円</u>
・勉強会への助成	
	現状 今後
天津科学館	80万円 60万円
科学の祭典	40万円 30万円
ラーポート	40万円 30万円
甲南高校	10万円 5万円
科学振興協議会	15万円 15万円
	<u>差額 450,000円</u>
	<u>3,485,000円</u> ・・・・・・・・②
	②-① <u>385,000円</u>

(注) 支出抑制による385,000円については、事務所取得に係る固定資産税、水道光熱費等のほか事業資金に充当いたします。
また、本紙による各助成額の減額につきましては、現時点での減額を予定するものであり、申しあげるまでもなく、今後の運用先、運用利回りにより、変更が生ずるものであることを申し添えます。